

アバターロボットによる JAXA 種子島宇宙センター見学イベントを開催

【概要】

北海道大学病院に入院中で、遠隔地への外出が難しい子どもたちに、病院にいながら、JAXA 種子島宇宙センター宇宙科学技術館を見学できるイベントを、avatarin 株式会社、スペースサービス株式会社の協力のもと、開催します。

JAXA 種子島宇宙センター宇宙科学技術館に設置したコミュニケーション型アバターロボット「newme※」に、北海道大学病院からアクセスし、館内専属ガイドから直接解説を受ける新たな体験学習の機会を提供します。この体験によって、子どもたちやそのご家族に、病棟の日常の中に新たな楽しみを見つける機会を提供すること、治療を乗り越えるための活力を得ていただくことを目的とします。

※コミュニケーション型アバターロボット newme について

newme は、遠隔地でのさまざまな体験を実現する、ANA ホールディングス発のスタートアップ avatarin(アバターイン)が独自開発したアバターロボット。自分の好きなタイミングで行きたい場所へ瞬間移動し、自由に動きまわり、自分の目で見て、話すことができ、相手に自分の存在感を感じてもらえることが可能なコミュニケーション型の遠隔存在ロボット。

身体を移動させずに、遠隔地へ「人の意識・存在感」や「人のスキル・価値」を伝送することができるので、人の対応が必要な接客や案内業務など、人材が不足している幅広い業界のソリューション・サービスの提供を可能にする。



- 【日 程】 2024年2月22日(木) 15:30～16:30
【場 所】 北海道大学病院
【主 催】 avatarin 株式会社
【対 象】 北海道大学病院に入院中の小児患者およびそのご家族

※取材をご希望の場合、撮影の制限をさせていただくことがございますのでご了承ください。

お問い合わせ先

北海道大学病院事務部 担当 富岡（とみおか） T E L 011-706-6994

配信元

北海道大学病院総務課（〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目）

T E L 011-706-7631 F A X 011-706-7627 メール pr_office@huhp.hokudai.ac.jp